

参 考 資 料

○安浦町まちづくり市民意識調査(その他意見などの集約)	-----	1
○安浦町まちづくり協議会 委員名簿	-----	31
○安浦町まちづくり協議会 規約	-----	32
○安浦町まちづくり協議会 事業企画部会名簿	-----	36
○安浦町まちづくり協議会 事業企画部会 会則	-----	37

調 査 票

※あてはまる番号に○をつけていただくか、()の中に記述してください。

※記入に際しては、ご本人が思っておられることをご記入ください。

【設問1】 あなたの性別をお答えください。

1. 女性 2. 男性

【設問2】 あなたの年齢と安浦在住年数をお答えください。

1. ()歳
2. ()年ぐらい

【設問3】 あなたのお住まいはどちらですか？

1. 内海 2. 三津口 3. 野路 4. 安登

【設問4】 あなたは、現在の安浦町をどのような町(地域)だと思えますか？

それぞれのテーマごとに、あなたの思う『安浦町』を1～4の中から、一番近いと思う番号に○をつけてください。

		そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという そう思わない	そう思わない
1	自然豊かなまち	1	2	3	4
2	活気があるまち	1	2	3	4
3	連帯感があるまち	1	2	3	4
4	文化種が盛んなまち	1	2	3	4
5	スポーツ種が盛んなまち	1	2	3	4
6	清潔・きれいなまち	1	2	3	4
7	人が元気なまち	1	2	3	4
8	安心・安全なまち	1	2	3	4
9	海の幸が豊富なまち	1	2	3	4
10	山の幸が豊富なまち	1	2	3	4
11	歴史資源を活かしたまち	1	2	3	4
12	町民の郷土愛があるまち	1	2	3	4
13	子育てに便利なまち	1	2	3	4
14	教育に熱心なまち	1	2	3	4
15	地区の種が盛んなまち	1	2	3	4
16	高齢者の多いまち	1	2	3	4
17	気候が温暖なまち	1	2	3	4
18	災害に強いまち	1	2	3	4
19	人情のあるまち	1	2	3	4

【設問5】 安浦町の中で、あなたの「良いと思うところ」「自慢できるところ」はありますか？次の中から5つまで選んでください。

- | | | |
|----------------------|--------------|-----------|
| 1. 稚児公園の桜 | 2. 稚児公園のツツジ | 3. 三本松公園 |
| 4. JR安登駅前の県道 | 5. 史跡・文化財めぐり | 6. 南薫造記念館 |
| 7. ホタルの里 | 8. 西福寺の観音堂 | 9. 田んぼ・畑 |
| 10. グリーンピアせとうち | 11. 柏島 | 12. 野呂山 |
| 13. 野呂川ダム公園 | 14. 安登運動公園 | 15. 七浦海岸 |
| 16. 安浦たんと節 | 17. 緑の里いなし | |
| 18. コンクリート船・武智丸 | | |
| 19. 農道・子の浦線から三津口湾の景色 | | |
| 20. 三津口八十八カ所（御大師様） | | |
| 21. その他（具体的に_____） | | |

【設問6】 設問5で選択した施設は有効に使われていますか？

1. 有効に使われている 2. 有効に使われていない

上で「2. 有効に使われていない」を選択した方にお伺いします。有効に使われていないと思われる理由は何ですか？

- | | | |
|-------------------|-----------|---------------|
| 1. 宣伝が足りない | 2. 案内板がない | 3. ゴミなどで汚れている |
| 4. 外灯がない（暗い） | 5. 駐車場がない | |
| 6. その他（具体的に_____） | | |

【設問7】 あなたが、町外に住む知人・友人にお土産として渡したい安浦町の特産品を、次の中から2つ選んでください。

- | | | | | |
|--------------------|---------|-------|---------|-----------|
| 1. カキ | 2. 地酒 | 3. 野菜 | 4. いちじく | 5. 米 |
| 6. しいたけ | 7. テイレギ | 8. 白魚 | 9. 饅頭 | 10. 地酒ケーキ |
| 11. その他（具体的に_____） | | | | |

【設問8】 設問7に関して、安浦町の特産品としてあなたが知らなかったものがあれば次の中から選んでください。

- | | | | | |
|--------------------|---------|-------|---------|-----------|
| 1. カキ | 2. 地酒 | 3. 野菜 | 4. いちじく | 5. 米 |
| 6. しいたけ | 7. テイレギ | 8. 白魚 | 9. 饅頭 | 10. 地酒ケーキ |
| 11. その他（具体的に_____） | | | | |

【設問9】 地域の活動についてお伺いします。あなたは、この1年間、地域の行事や活動にどの程度参加しましたか？

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 積極的に参加した | 2. できるだけ参加するようにした |
| 3. あまり参加していない | 4. 全く参加しなかった |

裏面につづきます！

【設問10】 設問9で、「1. 積極的に参加した」「2. できるだけ参加するようにした」を選んだ方にお伺いします。どんな活動に参加されましたか？
(複数回答可能)

- | | | |
|-------------------|----------------------|-------------|
| 1. ゴミ分別の徹底 | 2. 地域清掃活動 | 3. ホタルの里づくり |
| 4. 自治会活動 | 5. 歴史・文化活動 | 6. あいさつ運動 |
| 7. 特産品の開発 | 8. 防犯・防災等の活動 | 9. 花いっぱい活動 |
| 10. 農業体験 | 11. 学校行事(PTA・子ども会等) | |
| 12. テイレギ植栽 | 13. 案内看板の設置 | 14. 水産体験 |
| 15. 文化祭への参加 | 16. 観光資源の開発・パンフレット作成 | |
| 17. 安浦ええとこ祭りへの参加 | 18. 安浦夏まつりへの参加 | |
| 19. 緑の里いなし秋穫祭への参加 | 20. 高齢者いきいきサロン | |
| 21. 環境問題に関する活動 | 22. スポーツ大会への参加 | |
| 23. 道ぶしん | 24. その他(具体的に_____) | |

【設問11】 地域行事・団体活動に参加されて困ったこと、苦勞したことはどんなことですか？次の中からあてはまるものを3つまで選んでお答えください。

- | | | |
|--------------------|-------------|-----------------|
| 1. 資金面 | 2. 活動時間の調整 | 3. お世話役(スタッフ)集め |
| 4. 資料作り | 5. 移動手段の確保 | 6. 広報 |
| 7. 集客 | 8. 会場・場所の確保 | 9. 行事日程の調整 |
| 10. その他(具体的に_____) | | |

【設問12】 設問9で、「3. あまり参加していない」「4. 全く参加しなかった」を選んだ方にお伺いします。主な理由は何ですか？

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 情報が入ってこない | 2. 何をしたらいいかわからない |
| 3. 一人では不安 | |
| 4. その他(具体的に_____) | |

【設問13】 あなたにとって、お知らせ・行事の周知方法として、次のどれが好ましいですか？次の中から2つ選んでください。

- | | | |
|-------------------|------------------|--------------|
| 1. 市政だより | 2. きらきら(地区社協広報誌) | 3. 隣人・知人から聞く |
| 4. 防災行政無線 | 5. ホームページ | 6. 自治連だより |
| 7. ポスター | 8. チラシ・パンフレット | |
| 9. その他(具体的に_____) | | |

【設問14】 あなたは、特にどのような情報が欲しいですか？(複数回答可能)

- | | | |
|----------------|--------------------|--------------|
| 1. まちの話題や地域の情報 | 2. 各施設の利用案内 | 3. 催し物イベント案内 |
| 4. 食べ歩き情報 | 5. 生活安全の情報 | 6. ドライブ・散歩情報 |
| 7. 安浦の歴史や文化の連載 | 8. ボランティア活動情報 | |
| 9. 子育て情報 | 10. その他(具体的に_____) | |

【設問15】 今後（これから）地域活動に子どもたちを参加させるとしたら、どのような活動が良いと思いますか？次の中から2つ選んでください。

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1. 農業の体験教室 | 2. ボランティア活動への参加の呼びかけ |
| 3. 自治会活動等への学生の参加 | 4. 清掃ボランティア活動 |
| 5. 観光ボランティア活動 | 6. 本の読み聞かせボランティア活動 |
| 7. 学校行事等への大人の参加 | 8. 水産業の体験教室 |
| 9. 高齢者の介助ボランティア活動 | |
| 10. 各種イベント事業の企画・運営スタッフとしての活動 | |
| 11. 町で活躍しているスペシャリストとの交流会 | |
| 12. その他（具体的に_____） | |

【設問16】 今後、安浦町まちづくり協議会に力を入れてもらいたい、望む『まちづくり』はどのようなことですか？次の中から3つ選んでください。

- | | | |
|--------------------|-------------|-------------|
| 1. みんなの健康づくり | 2. 歴史・文化の承継 | 3. ゴミがないまち |
| 4. 花がいっぱい | 5. 子育てがし易い | 6. 安心して暮らせる |
| 7. 広報紙（情報）の充実 | 8. 特産品の開発 | 9. 防犯パトロール |
| 10. 高齢者に優しい | 11. 人材育成 | 12. 地域間交流 |
| 13. その他（具体的に_____） | | |

その他、安浦を元気な町にするための気付き等があれば、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました

配布の返信用封筒（切手不要）に入れて、

締切日（平成21年1月31日）までにお送りください。

安浦町まちづくり協議会 市民意識調査

- ・配布世帯件数：4,417件
- ・回収世帯件数：2,612件（回収率：59%）
- ・実施期間：平成21年1月13日（火）～1月31日（土）

【回答世帯数及び割合】

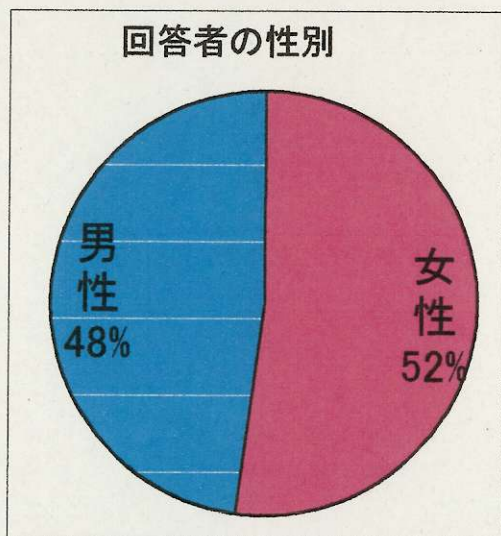


★各地域における男女別件数

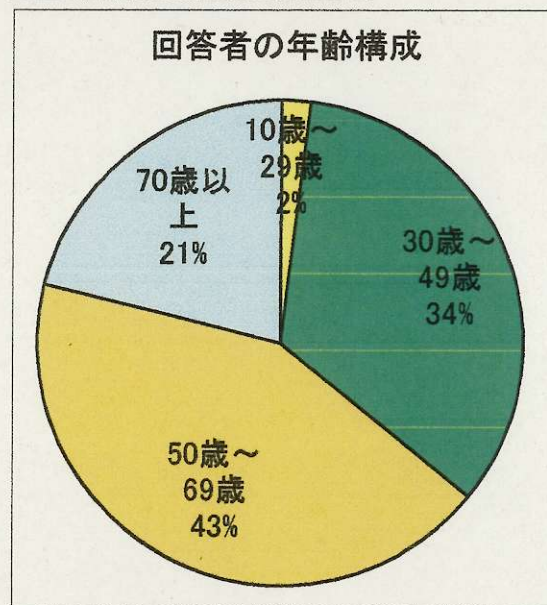
①性別

	町全体		内海		三津口		野路		安登	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
女性	1,363	52.2%	437	54.4%	377	58.6%	194	49.4%	355	45.9%
男性	1,249	47.8%	366	45.6%	266	41.4%	199	50.6%	418	54.1%
合計	2,612	100.0%	803	30.7%	643	24.6%	393	15.0%	773	29.6%

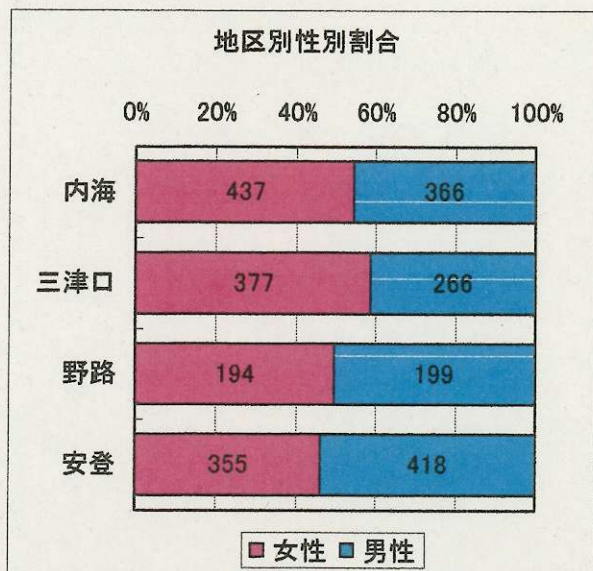
★回答者の男女別割合



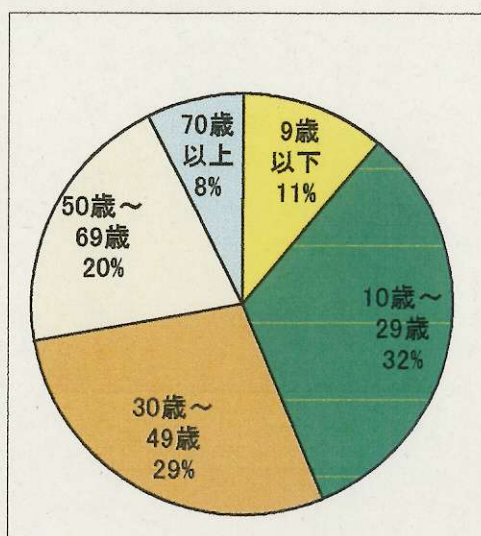
★回答者の年齢構成



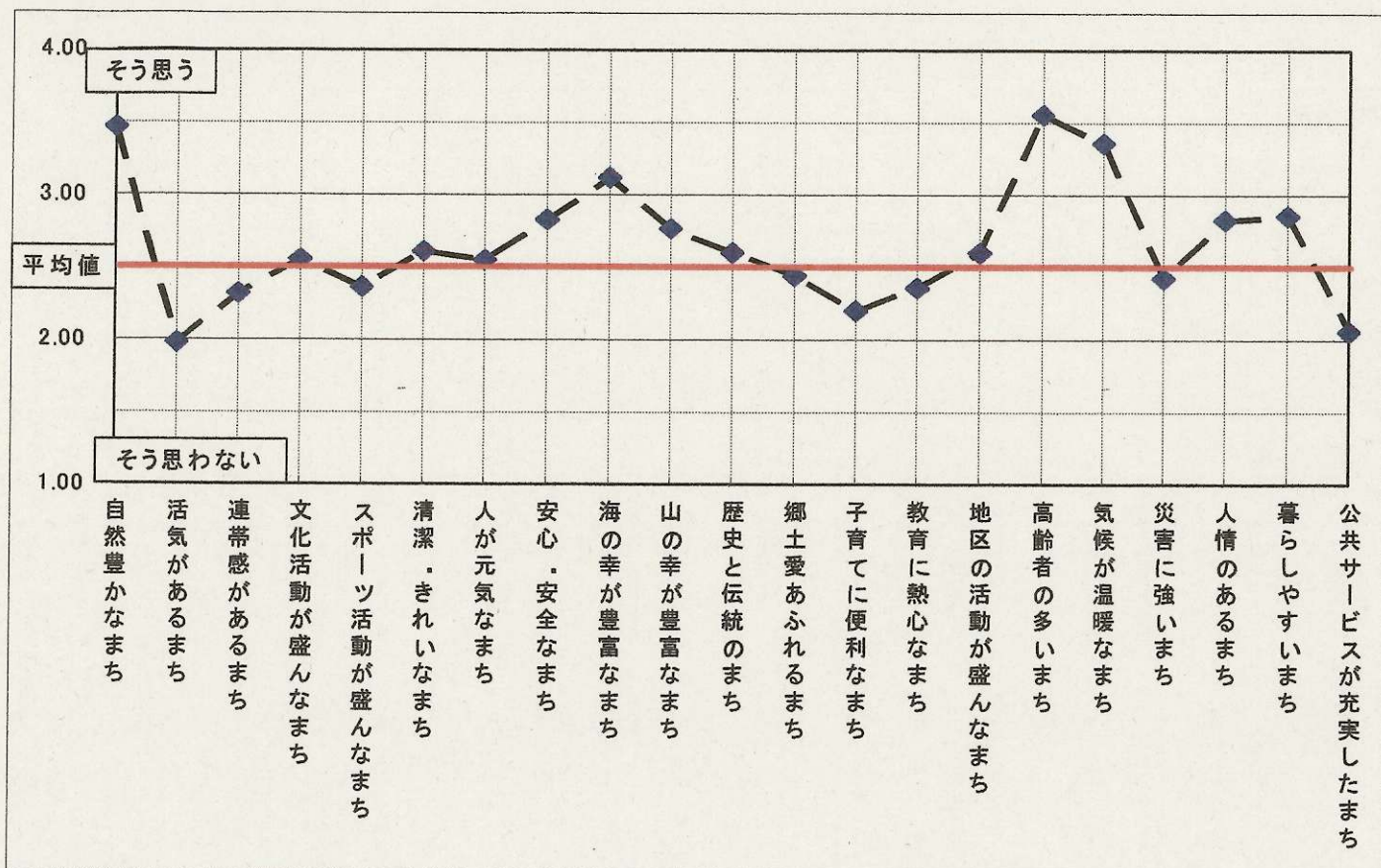
★地区別性別割合



★回答者年齢別割合



★安浦町のイメージ



※右の折れ線グラフは、「そう思う（4点）」、「どちらかというと思う（3点）」、「どちらかというと思う（2点）」、「そう思わない（1点）」と換算して集計した平均値

安浦町の現在の特徴として・・・

【当てはまると思う】

- ・自然が豊かなまち
- ・海の幸が豊富なまち
- ・山の幸が豊富なまち
- ・清潔、きれいなまち
- ・安心、安全なまち
- ・高齢者の多いまち
- ・気候が温暖なまち
- ・文化活動が盛んなまち

【あまり当てはまらないと思う】

- ・活気があるまち
- ・子育てに便利なまち
- ・公共サービスが充実したまち
- ・教育に熱心なまち
- ・スポーツ活動が盛んなまち
- ・連帯感があるまち

★ボランティア活動に参加した方の状況

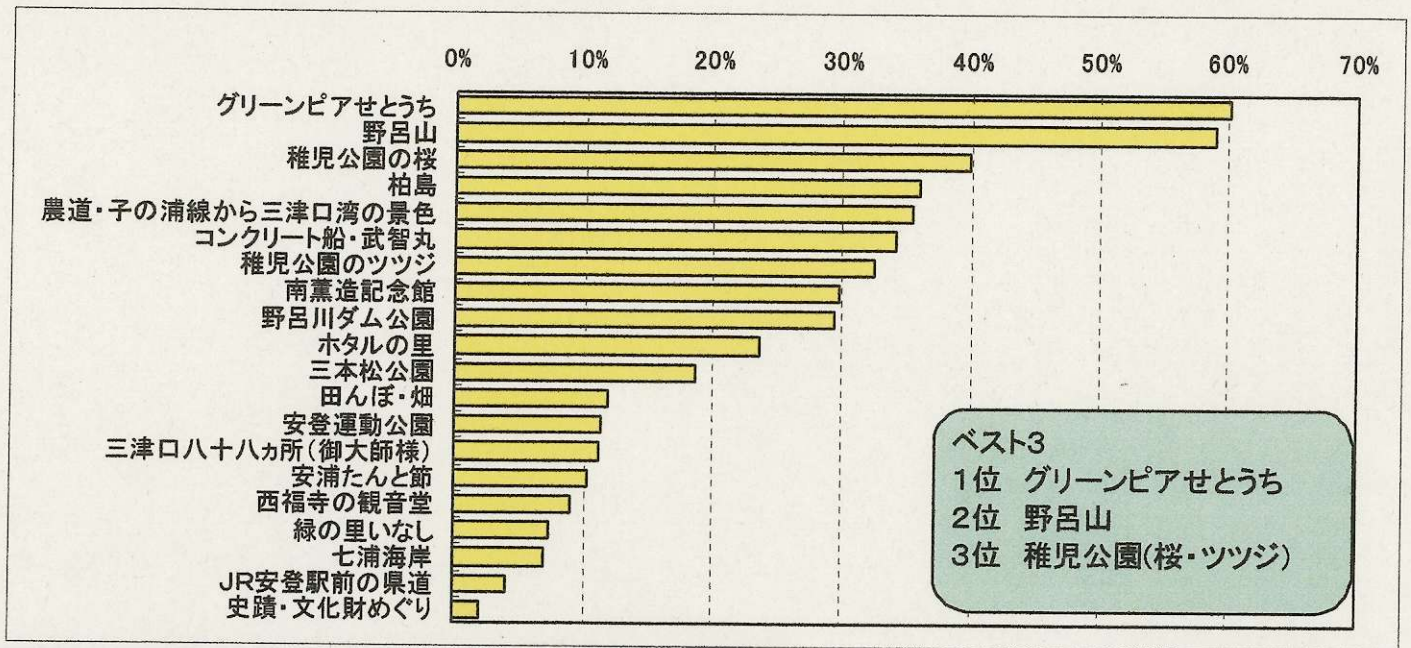
(特に活動者数が多かった活動 トップ5)



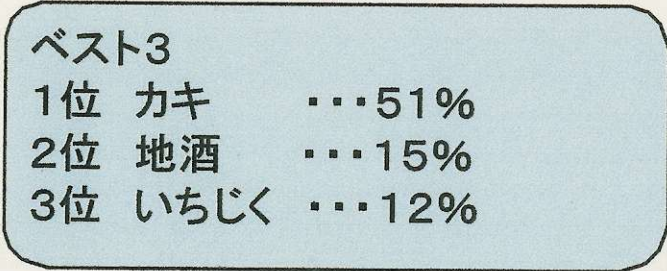
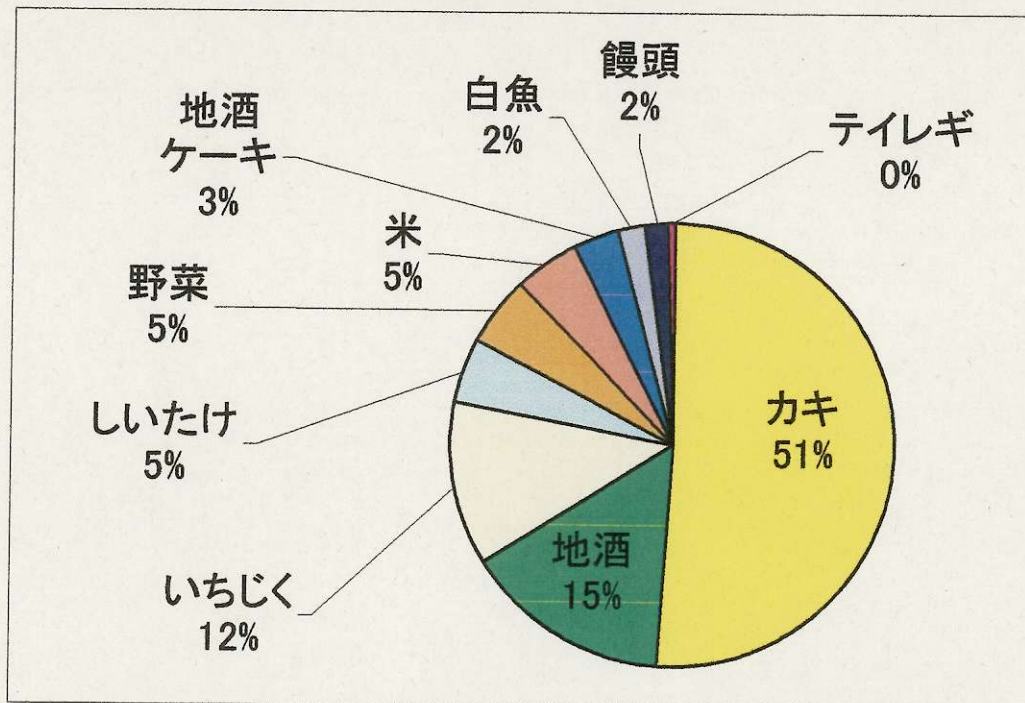
1位	ゴミ分別の徹底	・・・17%
2位	地域清掃活動	・・・16%
3位	安浦ええとこ祭りへの参加	・・・15%
4位	自治会活動	・・・11%
5位	安浦夏まつりへの参加	・・・10%



★安浦町の良いところ自慢できるところ

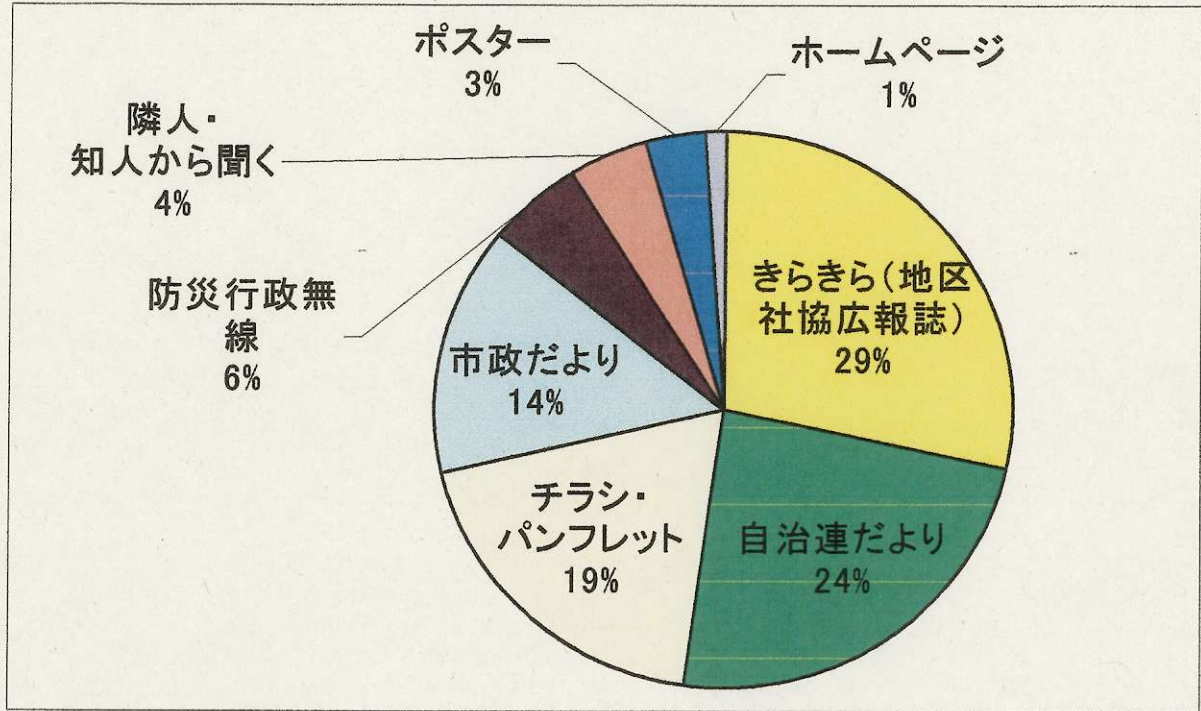


★お土産にしたい特産品は？(トップ3♪)



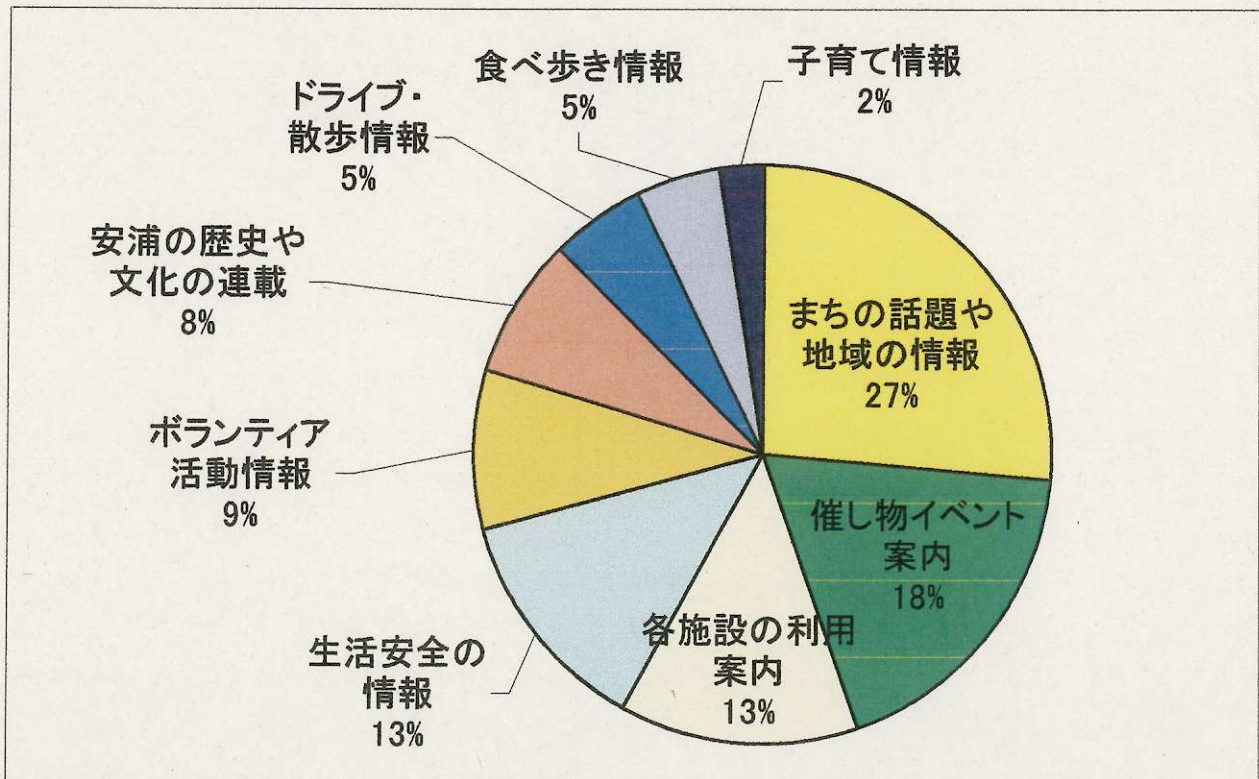
★ 好ましい周知方法【情報収集の手段】

- | | | | |
|---|---------------|-----|-----|
| 1 | きらきら（地区社協広報誌） | ・・・ | 29% |
| 2 | 自治連だより | ・・・ | 24% |
| 3 | チラシ・パンフレット | ・・・ | 19% |



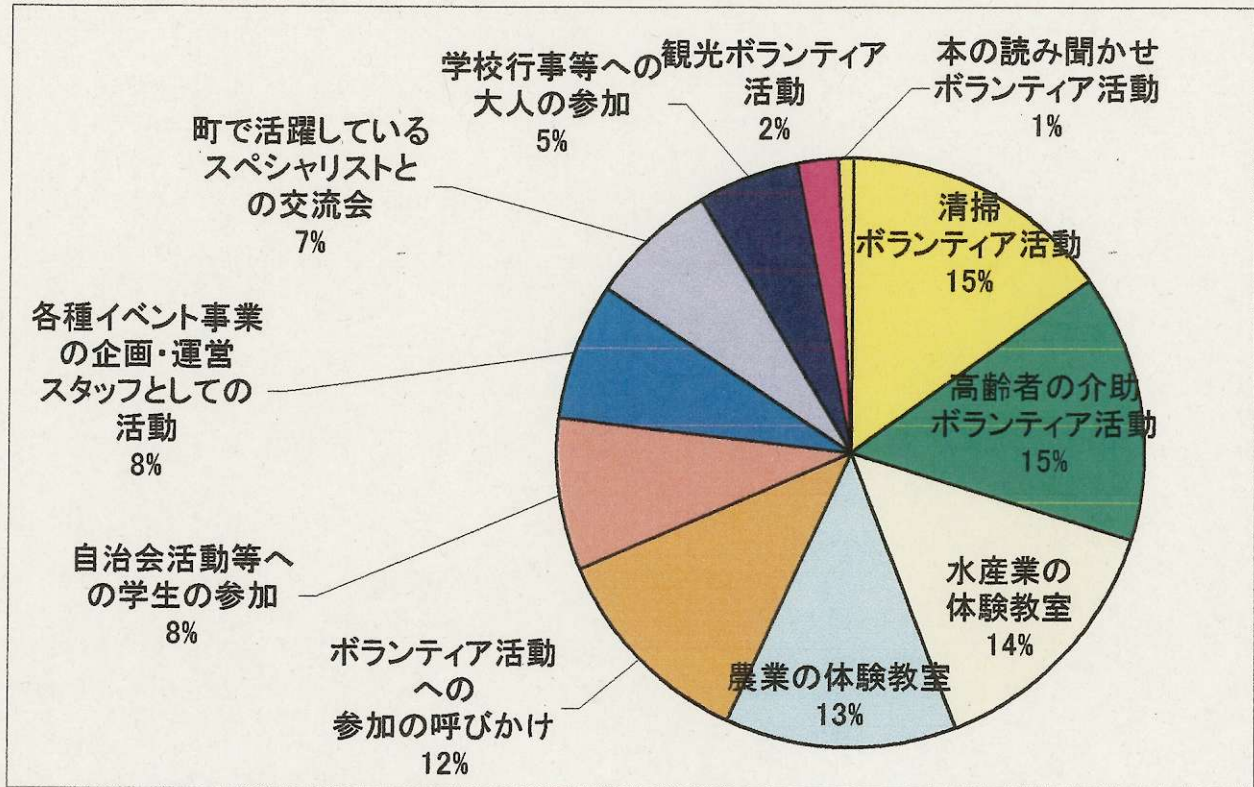
★ 提供して欲しい情報

- | | | | |
|---|------------------|-----|-----|
| 1 | まちの話題や地域の情報 | ・・・ | 27% |
| 2 | 催し物イベント案内 | ・・・ | 18% |
| 3 | 各施設の利用案内・生活安全の情報 | ・・・ | 13% |



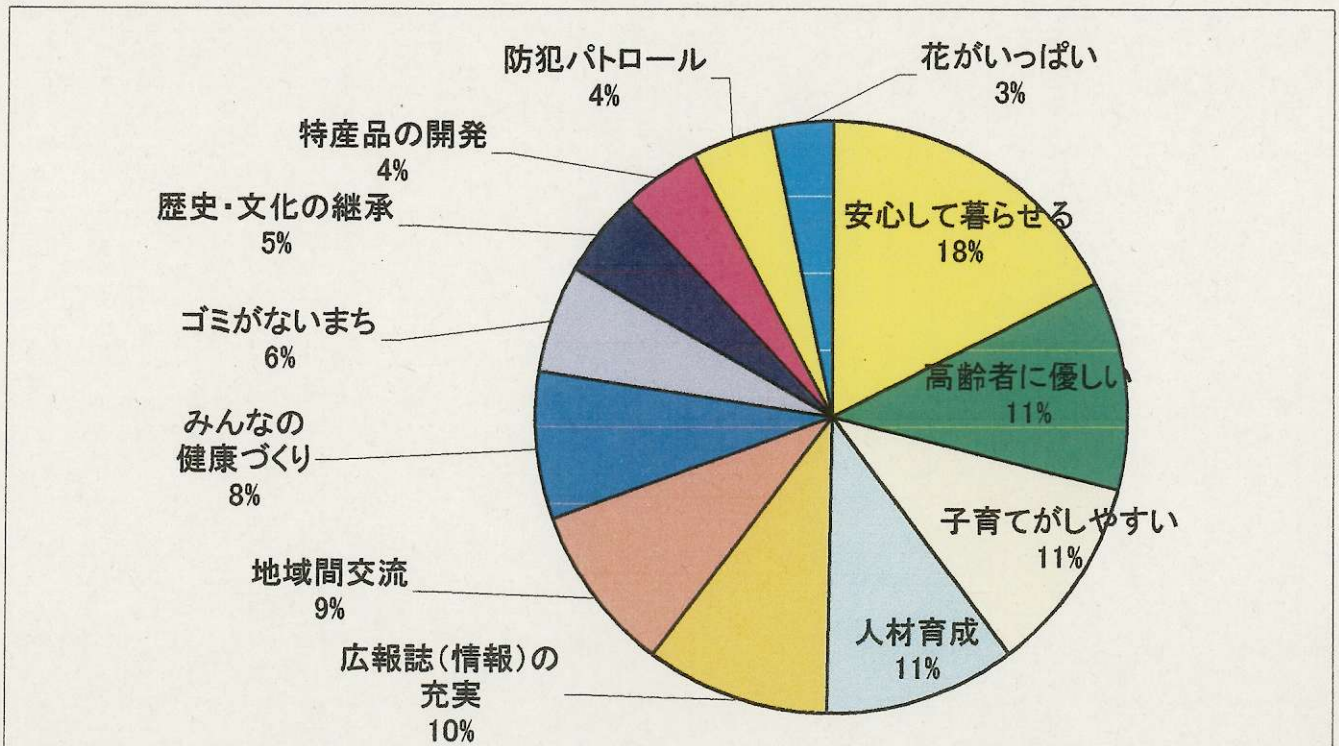
★若者参加のための場として、どんなことが必要か

- 1 清掃ボランティア・高齢者の介助ボランティア活動 . . . 15%
- 2 水産業の体験・農業の体験 . . . 14%
- 3 ボランティア活動への参加の呼びかけ . . . 12%



★まちづくり協議会への要望

- 1 安心して暮らせる . . . 18%
- 2 人材育成・子育てがしやすい・高齢者に優しい . . . 11%
- 3 広報誌（情報）の充実 . . . 10%



安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
町内で「良いところ」「自慢できるところ」	三津口小学校から見下ろす景色
	町民ミュージカル
	戦没者慰霊碑(三津口分館)
	内海亀山神社の森
	三津口小学校から海の眺め
	スーパーイズミがある
	中畑の棚田(春・秋)
	三津口湾のアマモの藻場
	三津口湾の冬の朝日
	飯の山山頂からの海の景色
	三津口上方から海をみた景色
	塩谷から七浦辺り
	かきが美味しい
	きらめきホール
	弘法寺
	駅前並木通り, 野呂山へ向く道路が広くて気持ちよい
	ミュージカルが盛んなところ
	安浦の良いところは、「手つかずの自然」「史跡・文化財」「海と山の幸」があるところ
	交通手段がない
	在住者の意識
	ホテルの住む川に意味のない河川工事をする
	野呂山に登る際、道案内が淋しいしわかりにくい。足場をきれいにして欲しい
	個人, 団体では出来る事が限られている。大切な自然を大事に守っていかないといけないと思います
	三本松に行くまでの道が狭い
	それぞれの施設が充実していない
	野良犬が多い

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
町内施設で「有効に使われていない」理由	整備が不十分である
	それらを知るチャンスを作る 案内人の研修
	三本松公園へ行く道路が悪くて狭い
	稚児公園駐車場入口が狭く、土砂が流出し、駐車できない
	グリーンピアの入場料を安浦町民は無料にしてもらいたい
	催し物、イベントなどにより、リピーターを増やす。市民に知ってもらい、利用しやすい場所にする
	トイレに虫が多いから、ダムに行く話が出てそれが原因でやめてしまう
	グリーンピアの風呂がもう少し安ければいいのに
	安登から野呂山に登山できることがあまり知られていない
	整備が中途半端。野呂川ダム公園付近をもっと綺麗にして利用したい
	休憩・喫茶の場所がない
	道が狭く、交通の便が悪い
	木が育って景気を遮る
	遊具や楽しむ物がない
	管理人がいないことで、安全面に不安
	月見公園は街灯が暗い
『ほたるの里』をもっとPRしたほうがいい	
入場料が掛かるところは敬遠しがちだ	
パンフレット等具体的に目で見えるPR方法をお願いしたい	

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
町内の特産品	農家のため、野菜か米になる。
	猪肉
	やまきの醤油
	イチジクジャム
	みかん
	モナミのアイスモナカ
	セイコー珈琲
	特産品を常時売っている場所があればいいのに…
	地酒もち
	はちみつ
	魚(メバル、カレイなど)
	佃煮
	日の浦のコイモ
	町内以外、無名のものが多い
	石蓆の佃煮
	ちりめんじゃこ(広島菜入り)
	安浦漬け
	スモモ

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
特産品とは知らなかった	テイレギの意味がわからない
	いちじく生産者は、市場に出荷しているため、町内に出回らない
	特産品の宣伝があまりされてない
	里芋は特産品ではないの？
	じゃがいも、ぶどう
	地酒ケーキを知っているが、売っている場所を知らない
	うなぎ
	どんな地酒か？テイレギとは何か？
	地酒入りアイス
	テイレギを食べてみたいと思うがどこに売っているのかわからない
	いちじくは、町内で販売されてない

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
参加した地域活動	草刈りなど
	地域の盆踊り
	ミュージカル・クリスマスライブ
	夏休み子供国際交流会・外出ツアーボランティア
	資源回収
	活動には参加していないが、通行時にゴミを拾うよう心掛けている
	柏祭り, 秋祭り, とんど
	小学生への本読み, 人形劇
	安浦町障害者外出ツアー
	安登秋祭り
	弘法寺の開堂の務め
	消防団活動
	地域の秋祭り
	門松づくり教室
	育児ボランティア
	三津口秋祭り
	神社、仏閣の修理
食育、料理教室	
敬老会の弁当づくり	

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
地域活動で苦勞した内容	何もかも呉市が干渉することになっており, 自由がきかない。実に不便だ
	天気について心配した
	ええとこ祭りの駐車場を確保してほしい
	スタッフの人間関係
	参加してくれる人がいないので, やる気がなくなる

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
地域活動に参加しない理由	身体が弱いため
	日常的に多忙
	仕事があり、休日は家事で手一杯
	時間が合わない
	病気のため
	三勤交代で土日休めない
	外出が苦痛になる
	旧職場OBの行事で手一杯
	あまりおもしろくない
	仕事、会社行事と重なった
	団体、参加者が固定化されている
	声をかけてもらうが、用事があり出席できない
	高齢のため遠方は参加しにくい
	興味がわからない
	参加したくない。よそ者、地の者と区別されるから
	団体行動が苦手
	強制でないものは、面倒くさいからパス
	参加すると、役員など世話をさせられるのではと不安
	休日は体力の回復に専念しているため
	地域に貢献する余裕がないため
	子どもの世話で時間がない
	日程が合わなかったため
	出不精
	団体に所属したくない
	学校と勉強が忙しいため
	短時間で軽作業ならできる
	広報誌などは、読み落とすことが多い
	家に病人がいるため、参加できない
	地域内の雰囲気になじめない。疎外視されている。地域内が閉鎖的である
	身体が元気でないから
	足が悪いため
	就職先が別都市
	高齢のため
	ちらし等の広告だけでは見落としがちになる
	行っても、上の人(高齢の人)におこられるだけなので
まだ安浦に馴染めないから	
広報誌の配布時期がもう少し早くなれば助かる(参加したい内容が目前に迫り結果的に参加できない)	
自治会の回覧が回るのが遅いため、日程ぎりぎりで見ることが出来ない	
子どもが小さいため参加しづらい(託児所などがあれば参加しやすいかも…)	
特定の人たちがやっているのだから、興味はあっても近寄りたがたい雰囲気がある	

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
行事などの周知方法	回覧板
	公民館だより
	高齢者にも分かり易いチラシやパンフレット
	自治会の回覧
	安浦市民センターで聞く。(気軽に聞けて早い)
	連絡が早すぎると忘れる。放送のくり返しには十分時間をおいて欲しい
	ポスターの設置場所設定の増加を望む
	街中の寺社がよく手入れされている
	女子畑だより
	地元のたよりで
	民生委員
	イズミ等の人の多く集まる場所に「お知らせ」を張り出す。
	行事をする際、経費をかけてPRするのは限界があるので各種団体(自治会、婦人会、老人会など)へ参加者を呼びかけてみてはどうか 意外に「楽しみたい」という方も多いのではないか
	きらきらに「まちづくり協議会の情報」を掲載してほしい

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
広報誌の掲載内容	各戸に届くように
	火事の時の放送
	現状で満足している
	町内の山歩きで道がわからないので、マップが欲しい
	町内の求人情報
	育苗消毒, 害虫駆除などの講習をやってほしい
	災害時のサービスなど
	大人と子どもの体験教室
	野呂山登山歩行ルート地図
	誰でも参加していいものかどうか気になる。

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
小中学生が地域活動へ誘導する方法	子供たちにイベント事業の企画をさせ、町の運営にプレゼントをさせる
	スポーツによる交流、種目と回数を増やす。
	業者に頼まず、地域の協力による葬儀。
	子どもも大人も、色々な行事に参加する心構えが大切だと思った
	自分たちが参加してみたい活動を、本人たちに聞いてみる
	安浦町はスポーツイベントが特に少ないから増やして欲しい
	自治会活動等の準備作業への参加
	生活弱者のお手伝い
	歴史、文化の承継
	世代を超えて、楽しく安浦について語れる場をつくるべき
	活動費用を出してやること
	子どもだからではなく、一人の人間として色々な場所に参加させてあげること
	よって、広い世界が見えてくると思います。人のつながりが出来てくると思います
	文化祭への参加(絵、書、工作品等の展示)
小中学生にも火事の怖さを初期消火の方法について体験させてみてはどうか(消防団が主催:消防団は旧町にしかない。消防団員と子どもとは顔なじみもあり、近い存在である)	

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
まちづくり協議会への要望	伝統行事の意義を知らせる。
	地域の祭りへの補助
	雑草が整理され町並みの美しい町
	無リン系の洗剤を安浦地区の人に使ってもらうように広報・啓発
	地域の協力による葬儀
	マスコミへの安浦町の宣伝
	独自の特徴を作る
	若者の定着職場の確保
	野呂川を中心とした川の掃除。ホテルがたくさん飛び交う町になったらいいと思う
	高い建物が少ないから、自然を実感しやすい。サイクリングがし易い道環境の整備
	街灯を増やして欲しい
	雇用機会・場所の創出
	障害者にも優しく住みやすい
	野路地区のような山間地域での特色ある活動の支援
	青少年の健全育成
	犬の散歩中のフンの始末
	これまで、まちづくり協議会があることも知りませんでした。今後大変だと思い
	ますが、活気あるまちづくりを期待しています
	医療機関
	他の市町村では、近所の顔見知りの方が集まって活動(ボランティア、スポーツ、食事会等)しているのをテレビで見ることがあります。私の住んでいる地域ないと思います
	ゴミを捨てない心を持つような人を育てる町にすべき。学校(小・中・高)で道徳を学ばせる
	駅の北側改札口を早くつくってほしい。駅の周りが開けると町の顔ができる
	友人達が安浦駅を降りたら何時も寂しいという。広止まりばかりで、電車の便が少ない
	安浦町には下水道が完備していない所が残っている。清潔なまちづくりのためにも是非早急に対処してもらいたい
	イベントを通じて「人対人」のコミュニケーションがとれるのではないかと
	どこの子どもかわからないから…というのではなく、子どもも大人も挨拶からはじめたらどうか
	ごみの分別でマナーの悪い方が多く自治会も厳しく言えない雰囲気がある。どうしたらいいでしょうか?
	まち協を中心に人と人とがつながり、助け合える地域づくりを行ってほしい

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
交通基盤の整備	公共交通機関の充実(JRの増便及び広駅止りの解消・辺地へのバスの増便)
	JR電車の便数を増やしてください。
	呉方面からのバス便がないため不便。電車だけでは交通に不便を感じる
	広までの電車の本数を増やす。黒瀬便(バス)を運行
	広島国際大学が近くにある路線バスの運行
	安浦町まで市営バスの運行。安浦バスの土日運行
	呉市営バスの便が少ない。茅の外のような気がする
	各JR駅周辺の整備、無料駐車場の設置。路線バスの充実(呉、黒瀬東広島、竹原方面)
	バスの回数を増やして欲しい。8時、10時、12時、15時、17時、
	交通手段の整備を急いでほしい(車がない人にはバス、JRがないとどこにも行けない)
	生活用品などを買うため、内海にいかなければならないので交通の便をよくしてほしい
	交通基盤などの整備を充実させてほしい
	電車の便が少なくなって不便
	交通手段の整備が高齢者の外出支援にもつながると思います
	野路地区の中学生は自転車では通いづらいので、路線バスを利用していますが便数が少なく帰路は家族の送迎が必要な状態です。ご検討をお願いします。
	JRの便数を増やすことは容易ではないと聞きますが、バスの便は増やせないのでしょうか？(高齢者は交通手段が乏しい)
	高齢者や車を持たない人は住みにくい(公共交通機関の整備が不十分)
	安登地区にはスーパーがなく、買い物のためには車(交通機関)が必要→路線バスは高齢者には必要！
	バス代金をもう少し安くしていただいて、何か町のイベント事のある時は、日曜、祝日でも運行していただいて、車のない方などにも参加できるようにしていただきたい
	車が運転できない人にとっては、交通基盤の整備が不十分だとなかなか家から出にくい

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
世代間交流（マンパワー）	定年後、社会的貢献活動ができる機会を作ってほしい また、参加しやすいシステムを作れば、高齢者の能力が発揮でき、町が元気になる
	お年寄りのミニゲーム大会（輪投げ・ボーリングのようなゲーム）とか小運動会のようなものを地域の公園などで小中高生の力を借りてやってみては？
	若い人が積極的に行動し、色んな企画を考え、実施することが必要
	大人から小中高生に積極的に朝の挨拶をする
	大人も子供も一緒になって明るく元気で過ごせる町になるように
	家に閉じこもらず外に出て色んな人と触れ合いができれば、孤独な人が減る。
	各地域で近所づきあいを大切に、思いやりを持って地域の温かみを作り上げる
	若い人の意見などをもっと取り入れてほしい
	廃校になる学校の有効活用。高齢者の活躍の場が欲しい
	近所づきあいが薄れている。盆踊りとか地域イベントを活かしてほしい
	内海、三津口、その他、地域間の交流がないように思われる
	元気な高齢者を積極的に活用する。元気な者は、何にか事業参加を義務づける
	子どもたちが地域の行事に参加する際に、大人の人数が少ないように思う
	住民が積極的に参加できるような場づくりが大切ではないか。とかく意見を出すと制約されるのではないかと尻込みする場面がありはしないか
	町外からの転入者に対し、もっともっと、隔たりを取り除き、若い人を全面に出す
	他町に比べまちづくりに関する活動が活発な反面、田舎によくある閉鎖的なところもあるので、新しい仲間に加わりたいという声は拒絶する傾向が強い。もう少しオープンになればいいのに。
	町内で活躍している各種団体へ参加していない人の新規参入をたやすくなるような工夫が必要
	年齢を問わず参加できる催事（サークルなど）があれば、世代間交流も盛んになると思う
	田舎ならではの転入者に対して冷たい一面もあるが、これからは転入者とも親近感がもてるようなコミュニティーが必要だと思う
	隣近所の小さなグループ活動から頻繁に活動が行われるようになれば良いと思う
	古い人（老人）の意見を取り入れても良いが、世代交代も行う必要がある
各地域毎の小さな祭りというか時期的な行事を行うことがなくなっていると思います。子どもが大きくなり、なかなか学校行事的なこととは遠ざかり、地域の一員としての小さな子どもと接することもなく、過ごすことが多くなっています。まずは、小さな地域からつながる何かがあればいいのかなと思います。	

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
医療・福祉・高齢化	高齢になるにつれて医療費が不安
	高齢者が多いのに身近にプールとか体を動かせる施設が少ない
	病院が不十分で大きな病院へ行くのが大変。川尻・黒瀬方面へのバス便があれば便利
	高齢者が広く便利の良い所を使用している。子供が自由に利用出来る場所を多くつくって欲しい
	高齢者が多いため、車が無いとイベントにも参加しにくい。いきいきサロンのような集いを増やして欲しい
	高齢者がいつでも行ける憩いの場があれば外出しやすい
	体調が悪いため必要最低限の外出しかできません。自治体サービスとかボランティア活動によりサポート頂ければ、生き生きと生活できます
	安登地区にはスーパーがなく、買い物のためには車(交通機関)が必要→路線バスは高齢者には必要!
	地域社会の脆弱化と人間関係の希薄化による老人の孤独をなくする
	高齢者のふれあいの活動をされているが、30~50代の中間層の参加の場があってもいいのではないかと。仕事、子育てと条件が難しいとは思いますが、新しいことへの地域参加も必要だと思います
	安登の診療所の充実
イベント・公民館活動	子どもの習い事を充実してほしい。季節に沿った行事の製作教室(親子で)
	身近な地域から、自治会を中心に子供会・女性会などと一緒に活動してまちのイベントへ繋げたい
	文化芸能活動の継続
	夏祭りをグリーンピアで行うと行きにくい
	グリーンピアでイベントがあってもわからない。全国から人が集まるようなイベントを考え有名にしたらどうか
	公民館にあるピアノを利用したコンサートを開催してほしい
	ええとこ祭りを大きく楽しい祭りにしてほしい
	安浦町全体が一つになるイベント(地区対抗スポーツ大会等)を企画し、町外に出た若者が1年に1度でも帰省したくなるような状態に!
	外で元気に遊ぶ子どもたちが少なく感じるので、スポーツイベントなどを企画してほしい
	一般の町民は、イベント等でどんなことが出来るかわからないから参加できていない
	地域単位のふれあいイベントを町が支援一つだけ、これはというものを企画してはどうか
	毎年、有名な歌手などを招いてコンサート等をしていることは素晴らしいと思う
	月に一度、安浦市民センターなどの広場でフリーマーケットをしたらいいと思う
	老後のコミュニケーションの場として、公民館活動を増加してほしい。どんなものを入れて欲しいか、要望を聞いてほしい
	呉市の他の地域には、公民館教室がたくさんあるのですが、安浦町は一つ(水墨画教室)しかありません。もう少し諸々な教室を増やして欲しいと思います
	公民館に教室を増やして欲しい
	防災無線で死亡された方の情報(通夜、葬式)を放送してほしい
	町全体のもっと盛り上がり、個性的で、若い人も参加したくなる祭りの方がよいと思う。(他の市からも来なくなるような)
	安浦ええとこ祭りは中学校グラウンドを利用しているが、夏祭りもグリーンピアせとうちでなく、中学校グラウンド又は産業団地の有効活用で集客が増加するのではないかと思います
他町の活動を見ながら、多くの人に参加できる催しがあれば良いと感じます	

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
安全	僻地の生活安定対策を講じてください
	外灯がなく危険な箇所が多い。防犯のためにもしっかりと付けてほしい
	歩道の整備(歩道がでこぼこで自転車、ベビーカーでの通行に支障がある。歩道が切れているところもあるので危険)
	町の死角になるところを全員で美化する
	安浦駅裏のバラス山の保全(泥水による海産物の死滅がひどい。)
	市道の街灯を増やして欲しい
	街灯が少ないから気がかり。国道のゴミや雑草を何とかしたい。声かけがあれば是非参加したい
	防犯灯の増加(夜があまりに暗い場所、道が有り)
	生活道路の拡幅
	外灯が少ないように感じており、夜道は歩きづらい(防犯上問題があるのでは…)
商工・産業	女子畑の上の方に産業廃棄物処理場を作った時から下流の田の価値が下がり、ただの猪が出る谷となり、耕作しなくなった。これから先、よく考えて許可してほしい
	商工会のプレミア券を期間限定でなく常時使用できるようにしてほしい
	子供たちが大きくなって安浦に住みたいと思えるような産業があれば、活気が出ると思う。地場産業を会社組織にするとかの取り組みが必要
	他市から安浦へ行ってみようと思う施設(観光名所)がほしい。若者働ける会社。農業・漁業の指導者及び後継者の育成
	道の駅をつくり、特産物(魚)を置く。そばには子供たちが遊ぶ遊具を置く
	働く場所が欲しい
	安浦、安登駅前に店舗を入れてにぎやかにして欲しい。何もなければさみしすぎる
	若者向けの食事処(イタリアン)等が、町内に少ないので悲しい
	産業開発
	食事をする場所がもっとあったら嬉しい
	企業(工場)の誘致と整備。
	雇用場所がたくさんあれば、将来を担う子どもたちも安心して暮らせる
	企業の代表者・市のコーディネーター・一般有識者などを集め、企業育成をすすめる
	スーパー等ショッピングモールを作ってほしい
	若い人が働ける工場誘致
	雇用の場の創出
	大きなスーパー(フジグランみたいな)があれば、活気が出る 一朝一夕とはいかないが、就業の場があれば若い世代の流入やまちづくりも活発に行われるのではない か
	イズミ安浦店が黒瀬のゆめタウンくらいに大きくなってほしい
	利用客が多い割に店の規模が小さく、品数も少ないし、食料品は、夕方には少しの残り物しかない
	シャッター商店街をなくすため、工夫をみんなが考える。そのためには、スーパー、コンビニが多すぎる。自分たちの街づくりのためには、行政に向かって、どんどん意見を言うべき。地元の産業をもっと工夫して潤いのある街づくりをして欲しい
短大、専門学校とかの誘致。若い人が働ける場づくりの拡大	
商工会のプレミアム商品券はうれしいイベントですね。しかし、商品券を買おうと以前の場所に行ったらなくなって買えなかった。最近、町内がかなり変わってきているので、安浦町の地図が欲しい	
安登地区に安価なスーパーが来て欲しい。例えば、安登公園の下あたりへ	

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
ブ ロ ー ド バ ン ド	パソコンを使用するに不便である
	光ケーブルの配線を早急に！（特に中央ハイツ・市迫）
	光回線の早期整備
	インターネットの状況が悪い、中央ハイツはこの時代にアナログ回線、ヤフーも使える所とそうでない所とありスピードが遅い。JRも全く便利にならない、呉市の端で合併して今の所いいことない、安登の駐在所には人がいるのか？
広 報 ・ 観 光	安登には、現代社会に必要なインターネット環境が悪い所が多く、仕事や生活、子どもの教育にまで影響しており、一刻も早く改善してもらいたい
	町の名勝を紹介してもらいたい。もっと町を知りたい
	観光資源は沢山あるが、ほとんど原石状態と思う。横のつながりを持った行事を数多く行ったらどうか。又、市内の他町と交流事業を増してはどうか
	子供から高齢者のコミュニケーションの場を増やせる場所と参加できる行事があれば、安浦町の特産品があっても買える場所がわからない。安登にはスーパーもない、安浦まで行かないと行事にも参加できないので不便
	各地域の歴史とか自然のこぼれ話などを特集できらさらに連載してもらいたい
	安浦町の良さをどんどんPRしてもらいたい
	安浦町は大好き。福富町のような観光スポットが分かり易く、いろいろあれば、遠くからでも来たい町になるのでは
	安浦町の歴史を学べるよう、案内ボランティアを作ったらいい
	現在、どのような活動に取り組んでいるのか広くPRする。目指す方向性も含めて
	ウォーキングのため、マップ作り。各自治会情報の連絡網作り。道路の愛称標識など
	広報などで、不法駐輪やゴミのポイ捨てなどの禁止事項を教えて欲しい
	子育ても落ち着き、何かボランティアに参加したいが、どこで・どのような活動があるのか分からない。自分に合った活動をしてみたい
	広報誌の充実は必要不可欠。特に町内で活動してる団体や内容を紹介することで新たに加わることが出来る雰囲気づくりがないと継続が難しくなる
	道路の整備、名所の案内、イベントの告知（新聞やインターネット、TV）
	町内の各種団体の活動状況などを定期的に「きらきら」などでPRしてはどうか
	若い世代は勤務地の関係で日中は安浦にいないので、広報誌やチラシのようなもので安浦の情報（イベント、歴史など）を知る機会を作ってはどうか
	広報紙が回ってきたときには、既に終わっている行事があることがある。広報、回覧は早く回すこと、また、記事を早め掲載してもらいたい
	野呂川ダムの有料バス釣り。三津口で観光潮干狩り
	元気という意味を各自が考えることができるようなイベント、ボランティアを考えて実行できる雰囲気、情報を町内に流すこと。情報の共有化を図るようなシステムの構築
	行事は色々あるが単発に終わっている。昔はすごい行事だったそうだが、今は寂しいものになっている。広島県内から注目が集まるように、ラジオやTVで宣伝したり、学生にも和を広げ、呉市内の学校などにも協力してもらって、安浦の和を広げてほしい
きらきらのおくやみの方の享年を書いて欲しい	

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
環境 (清掃)	野呂川ダムのトイレを改装してください
	安浦駅前の放置自転車を見ると秩序ある町とは思えません
	不法投棄が無くなるように
	ごみが出しにくくなっているの、何をどうやって捨てるかを示した冊子を配布してほしい
	畑や家庭でのゴミや葉っぱなどを燃やしている所が多い困っている
	毎週燃えないごみを収集しているが、現状から月2回でも充分だと思う。収集回数を減らすことで経費節減になる
	夏に打ち水や風鈴をして涼しく過ごす運動をする
	地産地消の推進を図る
	駅前周辺での放置自転車の徹底処理。駅前小川へ汚物放棄の中止
	まずは自分の家の周りから綺麗にすることから心掛けたい。子どもたちへ積極的にあいさつをしていきたい
安浦駅前の放置自転車をきれいにしてもらいたい。できれば体の不自由な人が駐車できる場所をお願いしたい。交通の不便の解消、バスの時刻表を分かりやすくしていただきたい	
子育て	住宅に子供連れの方を安く入居できるようにすること
	呉、広の子育て支援センターのような子供を一時的に預かるシステムがあればよい
	子供・大人がなかなか挨拶ができない。特に先生も挨拶をしない。安登の小学生・先生はできない
	子どものための、児童クラブ(学校が終わった後に行くところ)が3年生まで無いので困る。子ども・親が安心して暮らせるまちづくり
	誰でも、ゆったりくつろげるリラックスできる場所・子どもと一緒に安心して遊べる場所が欲しい。公園や遊具を増やして欲しい
	地域に幼稚園・保育所が多い町になれば。子育てに安心できるまちづくりを目指したい
	野路地区だけ学童保育がないので、あったらよいと思う
	次世代の若い人たちのために充実。子育てしやすい環境を作る
	子育てに便利な町にして欲しいです。サークルや幼稚園の情報など広報でもっと広く周知させて欲しい。小児科など医療も不足しているので力を入れてもらいたい
	町民が皆で使用できる運動グラウンド
公園・施設	プールを作って欲しい
	安浦町にはプールがないのがもったいない。身近なところに公共施設があるといい
	設備がととなった公園
	温水プール及びトレーニングジムをつくってほしい
	公園に、もっと花がいっぱい咲いたら嬉しい。中切川堤を整備して散歩コースにしてほしい。ウォーキングロード!
	廃校になる学校のプールを有効利用してはどうか
	野呂川を整備して、子どもたちが安心して水遊びができるように。流しそうめんなども
	実成新開の有効活用を
	呉市も財政難と聞いていますが、公園に子どもが遊べる遊具があれば、町内在住の若いママと子どもの姿が見れるようになると思う
	実成新開を整備し有効活用してどうか
	野呂川ダム周辺の整備をしてはどうか(美化整備)
	子育ての真っ最中で感じていることですが、公園に遊具があれば子ども達を遊ばせることができないため、町外へ行く機会が多い
	子どもが安全に遊べる公園、図書館の充実等若い人たちにも魅力ある町に

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
特産品	特産品としての魅力はあるもののPR方法を工夫すればもっと売れるのではないか
	盛川酒造の地酒・いちじくはお土産に鼻高で持参している。しかし、いちじくは地元に住んでいながらも、購入が困難
	いちじくがどこで生産されているか解らない。目立つところに植えたらどうか
	安登地区は里芋の産地です。里芋を特産にしたらどうか？
	うなぎの養殖をしていることを安浦町に住んでいながら知らなかった
	地域全体で「安浦と言ったらコレ！！」という特産品を豊富に購入しやすくPR
	三津口のカキ打ち場に行くが道路に歩道がない。駐車場がない
	特産品がいくつかあることを、このアンケートで知りました。いいものがたくさんあるのだから、もっと宣伝すべき。広く浅くでは何も伝わらない。安浦の進むべき道が定まっていない。特産品を使った料理教室や、レシピコンテスト等するとおもしろいと思う
	月に1度の朝市等をもっと拡大することで、安浦の特産品をPRできるのではないか
	道の駅を造って、特産品を常時扱ってもらいたい
グリーンピアせとうち	グリーンピアせとうちをもと綺麗にし、イベントを増やして欲しい。広大な土地の有効利用。プールは値段が高い
	グリーンピアせとうちに、美味しい料理店を誘致して欲しい。駐車場も無料に。海の幸・山の幸を活かして欲しい
	椎茸のホダ木体験(グリーンピアと協賛)
	グリーンピアせとうちわもつと有効に使うべきだと思う。シーズンを通して、子どもから年寄りまでが、一度だけでなく、また着てみたいと思える施設づくりをするべきと思う
	グリーンピアせとうちを活用し、花を植えるなり、イベントを行い、町外から人が来られるようにする。クリスマスにはイルミネーション、春秋には花の畑など。
グリーンピアせとうちの遊園地の遊具が古びている。子ども対象のイベントがなくなって淋しい	
自然環境	自然の良さをそのままに、あまり手を加えず、なすがままにゆっくりゆっくり高齢者
	四季を通じて花いっぱいの中
	田や畑が草ばかり、休耕田に実りのあるようにJAが先頭になって頑張れば良い
	旧農協を有効活用してほしい。高齢者の利用しやすいものに
	水に対する意識を強く持って欲しい
変わった野菜は是非レシピもおいて欲しい。地元の鮮度が良い野菜を地元の店が買い取る流れを構築して欲しい。食の安全を全面に出した町にしてほしい	
人材育成	各地域のイベントには若い世代(小中学生)も含めた形で進めてはどうか
	大人一人一人が変わって行き、その背中をみて子供たちが育っていくことの大切さを感じます。物を大切に作る家庭環境を作ることが大事！
	中学、高校生に労働の喜びを身に付けて欲しい
	若手を採用して、積極的な行動を！（「会長」など役が重複している人が多い。）
	次世代への育成とスムーズなバトンタッチが必要。若者の育成が必要だが、老人から一気に若者では困る。中間が必要
行政	行政がもっと地域活動に対して、資金等のバックアップをするべきである
	公に勤める立場として地域・住民へのサービス意識が低く感じられる
	安浦支所の職員の態度が悪い
	公共事業(道路工事)をやめ、農業の法人化に投資し、農作物を工業製品と考え、雇用の拡大を計る。土木業者は農業に参入する
	高齢者ばかりが優遇され不満。若い世帯が税金を払っているのに、若い人も少しは優遇して欲しい
合併して町に元気がなくなったように感じる	

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
まちづくり協議会	この度のアンケートは素晴らしい試みだと思う。調査にかかった経費をアンケートの集計・分析の広報をするために記載したらどうか
	アンケート用紙の質が良すぎる。必要のない勧誘チラシなどは配布しないようにしたらよいと思う
	もっと町を良くしようと思えるようなボランティア活動を町民からアイデアを出してもらおう
	まちづくり協議会がいつ出来たのか、誰がいるのか全くわからない。WSがいつ行われているのか知らない
	特色のあるまちづくり。「安心・安全・自然豊かな場所での子育てをしてみませんか？」など
	このようなアンケートだけで終わるのではなく、塩田の埋立地を野球、サッカー場にして、子ども達が集まり、人が集まることをすればいいのではないですか。小学生がいる親として、あの広い空気を有効利用してもらうことを望んでいます。大人より数少ない子ども達が元気であることが何よりだと思います。
	この調査も集計するだけでなく、本気で真剣に取り組んでいただきたい
	呉市は財政的に厳しいので、市有地の売却を図っていると聞きますが、町内の空き地を有効に活用する方法を考えることでまちづくりが進むのではないかと
	アンケート調査をすることは解るが、全て丸投げだ。一方的に答えさせといて、結果の報告はあるのか、本当に良いまちづくりをしようとする気持ちが伝わってこない
	「まちづくり」は地域住民のためという名目だけではなく「地域住民によって」行わなければならない。そのためには、各地域で活躍する地域リーダーの養成が必要と考えます。安浦町内で活躍する人材を登用し、リーダー的存在を知らしめる必要があり、その人たちを中心にWS等が定期的に関催されればまちづくりも活発になると思う。
	定期的(月に2回程度)にタイムリーな話題についてワークショップをするなどしてみんなで「対話する習慣」をつけなくてはだめだ
	協議会の中で分科会を設けて議論されるべきだ
	議員もまちづくり協議会に参画してはどうか
	まちづくり協議会だけではなく、議員にも活躍してもらってはどうか 議会で何をやってるのか分からないので、報告会の機会を作ってはどうか
	元気な町とは？安浦の進む方向はどこ？
	アンケートの趣旨は分かるが、笑顔でいられる町とはどんな町なのか知りたい
	呉市でも、安浦町は、特色ある町とは言いがたい。もっと他にない特色ある物や活動を行い、市内でも有名な地にする必要がある
このアンケートを分析して方向性が見えるのですか？笑顔の前に先ず思いやりではないか！この方向性についても報告してください	
花・植樹・野菜	休耕田の有効利用については、積極的に進めてほしい(蛇とかが出るため)
	休耕田を利用し、保育所などに開放してはどうか、アドバイザーとして町内で農業をしている人にきてもらうことで連帯感が湧くと思う
	野呂川の川沿いに桜を植える。休耕田へ菜の花を植え、なたね油を取り販売。回収して町営バスの燃料に
	安登駅前の花壇は駐車するのにじゃまです
	自治会単位での花壇づくり
	荒れた農地が多いので再利用し、みんなで花、野づくりをしたらいいなと思った
	ふれあい農園の開設を望みます
	野呂川の桜を多く植えたい。併せて屋外トイレを直し、四季折々の花が咲くよう希望する
	自然豊かな安浦なので、海岸をきれいに保つように。使われない農地を利用して、地産地消の野菜作りをもっと進めて欲しいと思います

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
健康	塩田の周囲を歩いている人が多い桜を植えベンチでも置いたらどうか？
	健康を維持するためにスポーツ講座が欲しい 運動不足になりがちなのですが、老人にもできる運動器具のようなものを公民館に置いてもらえればいいのですが
健康	教育と健康を考えて、子どもや高齢者が利用できる体育施設を造って欲しい 健康作りの面からも地産の物を使った独自の食品づくり。そうすれば、材料を作る人、それを加工する人、販売する人と仕事を作ることができる
生活全般	生活雑貨を購入する場合、品揃えが豊富な他町へ行く傾向が強い
	高齢者もだが、若者が住みやすい町にしていかなければならない
	平木団地A, B, Dの自治会館を造って欲しい
	買い物で、店に欲しい物が置いてないので、呉とか広島に行かないといけない
	住みよい便利な町づくりに心がけたい
各種団体	地域間及び近隣の人情味のない生活が多い。高齢者及び高齢地区等を積極的に支援する方策が欲しい
	年齢には関係なく、色々な考え、アイデアをもっている人に発表の場を与える
	一人一役がよいと思う兼務しても職責を全うする人が少ない。役職を鼻にかけて威張る人が多い
	町ぐるみでPTAのサポート・強化が必要
	自治連(地元の代表)の定例会において、安浦選出の議員による報告する機会を設けてはどうか
	自治会活動や文化団体等の地域活動に若い世代との「交流」が今後重要視されると思われる
	自治会の中で、活動情報の共有化を図る
	自治会活動を積極的に行う
教育・モラル(秩序)	各種団体が機能していない。心材重複のため、行事、考え方が固定化し、進歩がない
	スーパーの身障者用駐車枠に若い子や女性の健常者が駐車しているのを何とかしてほしい
	人の温もりがある安浦町を目指す
	寛容と協調性に富んだ融和のとれた地域になればよい。そのために大人の教育が必要。子供から大人に至るすべての住民が仲良く協力し合える町になればよい
	人に憎しみの心を持ってはいけない
	いじめをやめ、老人に優しく
	小学生が登下校する際に挨拶運動を奨励していますが、子どもは元気よく挨拶するが親は返事もしない。どこかしら矛盾を感じずにはいられない。
	朝の「おはよう」と笑顔で挨拶から始めて、安心して暮らせる町にしたい
	地域として協力し、子どもたちへの教育・指導を行っていけたら安心して暮らせる町になると思う
	挨拶からまちを元気に！！
	常にあいさつを心がける「笑顔」
	中子生の子どもが2人いるのですが、通子時、大狭のための電車が遅れたり、自分が家を出るのが遅くなったりした時に、安登駅に時計がないので、とても不便だと再々言っているのを思い出しました。中学校では、時計や携帯電話が禁止されているので、時間確認の手段がないので、安登駅に時計を設置して欲しいです
	町内のみなさんと、助け合って、住みよく明るい町にできるよう、よりいっそうがんばりましょう
根本は家庭内の関係→自治会の集まり→地域→町→市→県→国へと継承されるべきである。家庭内で心がつながらない者が同じ国にまでつながっていくものが疑問である。したがって、初心に返って、心と心の絆教育から進めてはどうか	
子どもも大人もあいさつができていないと思います。声をかけるようにすればいいと思います	

安浦町まちづくり市民意識調査【自由意見など】

項目	内 容
その他	駅のバリアフリー化をお願いしたい
	海岸をドライブすると、関東の江の島電鉄よりも美しいと感じます。素晴らしい景色と思える所は駐車スペースを確保する。陸の整備が必要
	口先でなく行動です。小さなことでも地域の方の理解協力の下実行すること
	地域が分散し、地理的に不便ですが、全地域が一団となって活動する
	空き地の有効利用
	空き地の有効利用について行政を交えて検討してはどうか
	町内の空き家情報の発信と収集
	個人の特技、趣味などの登録(人材バンク)。連携をはかる
	町全体が老人ホームのようで活気がない
	電車が遅れた際、ホームにアナウンスが流れますが、音が「ガーガー、ビービー」ノイズが入り、とても聞き取りにくいので整備して欲しい
	墓地を集約する
	安浦町には山が多いので、瀬戸内海と、すばらしい島々があり、山の頂上を平らにして標示を取り付けてたら良い

安浦町まちづくり協議会委員名簿

平成20年7月1日現在

No.	団体名等	代表者名	役職
1	呉市第27区民生委員児童委員協議会	上田勝敏	会長
2	安浦町観光協会	山根克彦	副会長
3	安浦町女性連合会	岸本美代子	副会長
4	一般有識者	上田勝則	会計
5	一般有識者	山田賢一	監事
6	安浦町文化団体連絡協議会	藤田武文	監事
7	安浦地区自治会連合会	渡邊隆司	理事
8	安浦地区公衆衛生推進協議会	渡邊隆司	理事
9	呉広域商工会安浦支所	堀尾忠男	理事
10	安浦町地区社会福祉協議会	渡邊隆司	理事
11	体育指導員協議会理事	阿式郁郎	理事
12	呉市消防団安浦地区隊	新宅修宗	委員
13	事業主懇談会	大石徹	委員
14	P T A連合会安浦地区連絡協議会	橋本真	委員
15	安浦町子ども会連合会	安藤恵理子	委員
16	安浦町老人クラブ連合会	松岡博行	委員
17	安浦町体育協会	岡崎順治	委員
18	安浦町特産品協会	盛川知則	委員
19	安浦漁業協同組合	山根信行	委員
20	呉安浦ライオンズクラブ	廿日出元晴	委員
21	安浦町生涯学習振興財団	田中敏弘	委員
22	町づくり脱温暖化やすうら	藤登哲郎	委員
23	安浦町朝市協議会	中原哲雄	委員
24	呉広域商工会青年部安浦支所	小河政彦	委員
25	呉広域商工会女性部安浦支所	坂本紘子	委員
26	一般有識者	北村和恵	委員
27	一般有識者	吉田照子	委員
28	一般有識者	土井歌世子	委員

安浦町まちづくり協議会規約

(名 称)

第1条 この協議会は、安浦町まちづくり協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 協議会は、豊かな自然、培われた伝統文化など安浦町地域の特性を生かしなが、ら、「海と緑とロマンのまち安浦」を基本としたまちづくりを継承し、地域住民が一体となって支え合い、生き生きと安心して暮らせる地域を創るため、連携と協働のもと住民が主体となった地域振興活動を推進することを目的とする。

(事 業)

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) まちづくりに関する事業の企画および実施
- (2) 各種団体が行うまちづくり活動の支援
- (3) 住民福祉の向上やコミュニティ活動の確立を図るための調査研究
- (4) その他目的達成のため必要な事業

(組 織)

第4条 協議会は、次に掲げる者で組織する。

- (1) 町内で活動している各種団体の代表者等
- (2) 学識経験者
- (3) まちづくりに関心のある一般有識者
- (4) その他、会長が必要と認める者

(役 員)

第5条 協議会に次の役員を置く。

- | | |
|---------|----|
| (1) 会 長 | 1名 |
| (2) 副会長 | 2名 |
| (3) 会 計 | 1名 |
| (4) 監 事 | 2名 |
| (5) 理 事 | 5名 |

(役員を選任)

第6条 会長、副会長、会計、監事及び理事は、総会において委員の中から選任する。

(役員の仕事)

第7条 会長は、協議会を代表し、会務を統理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 3 会計は、協議会の会計事務を処理する。
- 4 監事は、協議会の会計及び業務の執行状況を監査する。
- 5 理事は、必要な会務を処理する。

(役員の仕事)

第8条 役員の仕事は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 役員に欠員を生じたときは補充する。補欠による仕事は、前任者の残任期間とする。

(顧問)

第9条 協議会の円滑な運営及び事業の推進を図るため顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、総会に諮り会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会長の諮問に応じて意見を答申することができる。
- 4 顧問は、必要に応じて会議に出席し意見を述べるすることができる。

(総会)

第10条 総会は、会長が招集し、議長となる。

- 2 総会は、毎年1回以上開催し、次に掲げる事項について審議する。
 - (1) 規約の制定及び改廃に関すること
 - (2) 予算及び決算に関すること
 - (3) 事業計画に関すること
 - (4) 役員の仕事に関すること
 - (5) その他、会長が必要と認めること
- 3 総会は、委任状を含めた委員の過半数をもって成立する。
- 4 議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(役員会)

第11条 協議会に役員会を置き、役員を持って構成する。

- 2 役員会は、会長が必要に応じて招集し、その議長になる。
- 3 役員会は、次に掲げる事項について審議する。
 - (1) 総会に付すべき事案に関すること
 - (2) 総会を招集する暇が無い場合における緊急事項に関すること
 - (3) 協議会の運営に関すること
 - (4) その他、会長が必要と認めること
- 4 役員会は、役員の仕事の過半数の出席により成立する。
- 5 議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(専門部会)

第12条 会長は、必要があると認めるときには、専門部会を置くことができる。

2 専門部会の組織、運営及びその他必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第13条 協議会の事務を処理するため、事務局を安浦市民センター安浦支所内に置く。

(会計)

第14条 協議会の経費は、補助金、助成金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第15条 協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

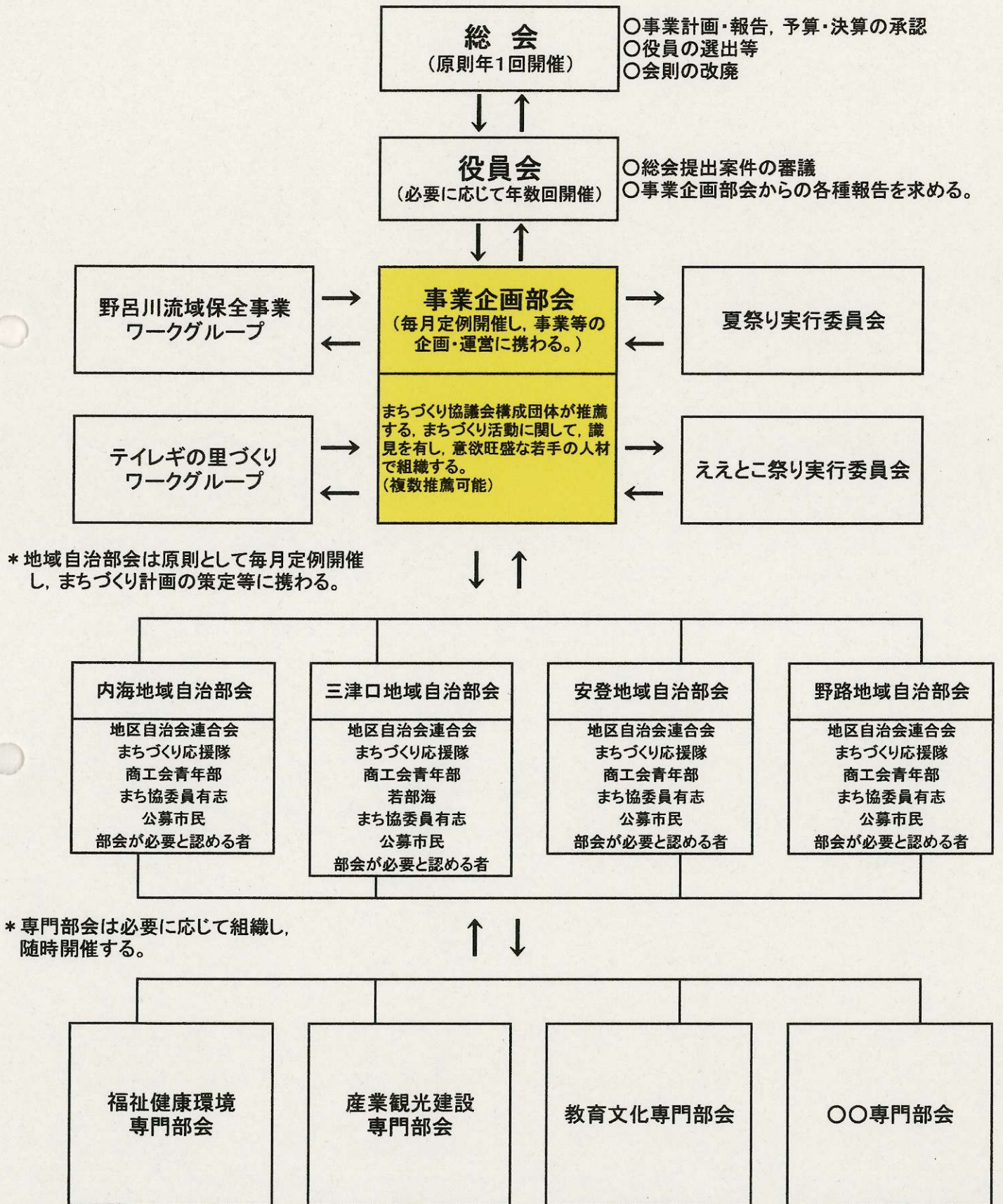
(委任事項)

第16条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、総会の議決を得て会長が別に定める。

付 則

この規約は、平成17年 3月20日から施行する。

安浦町まちづくり協議会組織図



安浦町まちづくり協議会 事業企画部会委員名簿

【事業企画部会 委員】

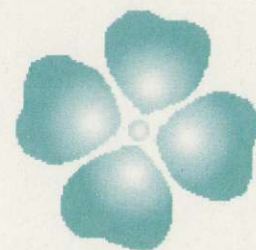
No.	団体名等	氏名
1	自治会 三津口地区（深之浦）	○ 國定 ミサ子
2	自治会 内海地区（9区）	○ 廿日出 元 晴
3	自治会 野路地区（原畑）	○ 池田 隆 博
4	自治会 安登地区（市迫）	○ 大島 正 紘
5	漁業協同組合	山根 周 志
6		原田 貢
7	まちづくり応援隊	吉田 照 子
8		大前 ひさよ
9		上田 勝 則
10		◎ 山田 賢 一
11	商工会青年部	小河 政 彦
12		原 武 史
13		村上 忠 史
14	商工会女性部	岡崎 洋 子
15	消防団	川本 修 司
16		中原 謙 治
17	特産品協会	盛川 知 則
18	グリーンピアせとうち	丹 恵 美

◎部長 ○副部長

【オブザーバー】

No.	団体名等	氏名
1	広島国際大学 コミュニケーション学科 教授	久次 弘 子
2	広島国際大学 建築学科 准教授	橋本 清 勇

安浦町まちづくり協議会 事業企画部会 会則



(設置)

第1条 安浦町における市民協働によるまちづくりの意識を醸成し、今後の安浦町に必要と思われる事業、条件整備等を総合的に企画・立案していくことを目的として、安浦町まちづくり協議会内において事業企画部会（以下「事業企画部」という。）を設置する。

(所掌事業)

第2条 事業企画部は、次の事業を所掌する。

- (1) 安浦町の市民協働によるまちづくりの推進に係わる企画・立案
- (2) 安浦町の市民協働によるまちづくりの推進に係わる調査・研究
- (3) その他、事業企画部が必要と認めた事項

(組織、役員)

第3条 事業企画部は、安浦町まちづくり協議会の構成団体からの推薦またはまちづくりに関心のある一般有識者をもって充てる。

2 事業企画部の運営にあたり、次の役員を置くことができる。

- 部長 1名
副部長 1名以上

(役員の仕事)

第4条 役員の仕事は次のとおりとする。

- (1) 部長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- (2) 副部長は、部長を補佐し部長に事故があったときはその職務を代理する。

(役員を選出)

第5条 役員を選出は次のとおりとする。

- (1) 部長は、事業企画部に推薦された者の中から互選とする。
- (2) 副部長は、部長が事業企画部の中から指名する。

(役員の仕事)

第6条 役員の仕事は1年とし、再任を妨げない。ただし、補充により就任した役員の仕事は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第7条 事業企画部は部長が必要に応じて招集し、主宰する。

- 2 事業企画部は、協議内容により関係者の出席を求め、開催することができる。
- 3 部長が認めたときは、事業企画部以外の者を出席させ、説明または意見を聞くことができる。

(庶務)

第8条 事業企画部の庶務は、安浦市民センターにおいて処理する。

付 則

この要綱は、平成20年7月8日から実施する。